

平成30年度 公益財団法人 いのちの森文化財団 事業報告

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

健康社会教育・文化事業（講座・講演・フォーラムの開催）

健康的な社会生活を送る為の講座を開催した。ガン専門病院名誉院長の帯津良一先生、気功の第一人者の中健次郎先生、高野山阿闍梨の宮島基行先生の講座を開催した。

1. いのち学講座 3回

日程:①3月23日～28日／②7月27日～8月1日／③11月9日～14日

講師:帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホリスティック医学協会名誉会長)

ファシリテーター:塩澤みどり(いのちの森文化財団代表理事)

内容:特別講義(①「免疫力を高めてイキイキ生活」・②「悔いのない人生を送る」、③ときめきある人生の過ごし方)・、車座交流 Q&A、気功実技講座、健康養生食のお話、天然温泉入湯、ビデオ学習、他

参加者:各回20名

2. 気功合宿 2回

日程:①平成29年12月30日～平成30年1月3日、②7月14日～18日

講師:中健次郎先生(気功第一人者)

内容:練功、講義、夕食交流会

参加者:①30名、②30名

3. 心の探求 2回

日程:①30年1月6日～8日、②8月24日～26日

講師:宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨・南山流声明第一人者)

内容:人間の悩みの根元を追求しつづけている宮島師の心を解く講座、呼吸法、体感ワーク、精進料理体験

参加者:各回20名

4.直観力養成講座 3回

日程:①4月14日～15日「自然の仕組みを学ぶⅠ」

②7月21日～22日「自然の仕組みを学ぶⅡ」

③11月17日～18日「自然の仕組みを学ぶⅢ」

講師:細金勝治先生(感覚感知学研究者、株式会社とやの健康ビレッジ役員)

内容:自然・直観・閃きのしくみを学び、本物を見極める目を養い、本当の自分に素直に生きる実践を学ぶ講座

参加者:各回20名

5. マインドフルネス合宿 2回

日程:①4月28日～30日 ②11月23日～11月25日

講師:川野泰周先生(精神科・心療内科医、臨済宗建長寺派林香寺住職)

医師であり禅僧でもある講師より、心を整えるマインドフルネスを医学的視点と禅的視点から講義と体感・実践通して学ぶ合宿。

講師:川野翠先生(ヨガ講師、英会話講師)

川野泰周先生、川野翠先生のお二人による体感講座です。

参加者:各30名

6. 脳外科医に聞く脳のお話し 2回

日程:①6月16日～17日 ②12月22日～24日

講師:藤本司先生(昭和大学医学部名誉教授・脳神経科外科医、さがみリハビリテーション病院講師)

テーマ①考え方・意識の持ち方 ②日常的な運動による脳の活性化・健康効果

③脳を強くする生き方・考え方 ④ストレスに強くなる脳に良い習慣

参加者 各20名

7. 睡眠の重要性を学ぶ講座 1回

日程:10月28日～29日

講師:重藤寛史先生(福岡山王病院てんかん・すいみんセンター長。国際医療大学教授・医師)

講義と個人カウンセリングによる学びを行った。

参加者20名

8. 高齢者の生きがい創造事業

高齢者の生きがいを創造する生涯学習事業の計画を実現するため、平成26年度に土地及び建物2棟を取得しており、平成27年度改修工事を行った「森のいずみ」、「森のことり」の2棟では、高齢者の生きがい創造を含め、青少年の育成および生活指導を行うなどのさまざまな生涯学習事業を行い、誰もが迎える終末をいきいきと過ごしていく為、生きる意味、死生観などの学びを深める講座を開催していく方針。その一つとして、養生塾講座を開催した。参加対象は高齢者を中心に高齢者以外の方も参加可能とした。

・ 養生塾 3回

日程:①3月23日～28日 テーマ「小ホリスティック医学から大ホリスティック医学へ」

②7月27日～8月1日 テーマ「体の医学から心・霊性の医学へ」

③11月9日～14日 テーマ「免疫学と時空を超えて拮がるいのちの場」

講師:帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長、日本ホリスティック医学協会名誉会長)

内容:講演・Q&A・食事の講座・心の持ち方・気功の実習など。

参加者:各回20名

9. 高齢者の生きがい創造・青少年の育成事業

平成 33 年度事業開始を目指し、基金を募りながら、関係行政機関・関係団体などと折衝を行い、高齢者の生きがい創造のための老人福祉施設の設立の準備を進めた。

30 年度末の高齢者生きがい創造基金残高は45,449,000円、青少年育成基金は 7,329,188 円である。

青少年育成事業（環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座）

1. いのちの森青少年育成公開講座

多彩な講師陣による青少年育成講座。医療、音楽、建築、伝統文化、農業、経済、歴史、人間学、哲学、経営、茶道など様々な分野の学びをとおして心の成長を図る講座をこれまで開催してきた。平成30年度は以下の4回を開催した。

1月3日、7月13日 中健次郎 先生(気功家・鍼灸師)

5月24日 10月8日 井上弘寿先生(精神科医師)

10月28日 重藤寛史先生(脳神経内科医師)

12月8日 藤本司先生(脳神経外科医師)

2. 自然観察会と環境整備 1回(6月12日)

飯綱山登山・戸隠散策 講師 塩澤研一(いのちの森文化財団副代表理事)

信州の美しい自然観察をとおして環境問題を考える体感講座・清掃活動を行った。同時に、信州の歴史と文化を学んだ。

3. コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

信州に自生する実生の植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を開催した。30年度は4回実施した。

4. リーダーシップセミナー 随時開催

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う実習を毎月実施。

5. 東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被災地である福島県南相馬市の保育園などを中心に、信州飯綱高原の自然農法野菜をお届けし、支援を行った。平成30年度支援額95,000円

6. 青少年育成基金

近年うつ、ひきこもり、不登校の青少年が増加していますが、経済的事情により社会復帰や自立のための教育を受けることが困難な方が増えてきている。自立・社会復帰を果たしたいという希望のある方々には、できる限り自立できる段階までの教育を受けられるように基金を募集し、青少年育成公開講座や青少年育成・自立支援個別相談事業の費用に充当し、支援を行った。

自立支援・社会復帰支援事業

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動。

1. 青少年育成・自立支援個別相談事業

相談者：塩澤みどり(いのちの森文化財団代表理事・心理教育カウンセラー)他

アドバイザー医師：井上弘寿(精神科医師、いのちの森クリニック院長)

対象：不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

相談者は長年、青少年育成に関わってきた経験に基づき、人間関係や日常生活のことなど可能な範囲で情報提供または助言を行い、相談内容に応じては、医療機関や支援機関や専門家を紹介することを通じて、自立支援・社会復帰支援を行った。約15名の相談に応じた。

2. 「脳と心の勉強会」 2回

日程:①4月7日～8日、②10月20日～21日

講義テーマ:「男性と女性の脳の違いを知る」、「心の病を自覚するには」、「感情のメカニズムを知る」、日常生活に生かせる脳科学

講師:久間祥多 先生 (脳神経科外科医)

塩澤みどり (意識教育カウンセラー・ケアリスナー、いのちの森文化財団代表理事)

内容:講義とQ&A

参加者:各回 20名

3.内観セミナー 随時受付

講師 塩澤研一(日本内観学会会員)

深く自分と他者との関係性を追求する内観療法を用いたワークショップ

4泊5日から7泊8日までのコースを設定した。30年度の実施はない。

講師の塩澤研一は京都佛教大学における内観学会に参加。

5.カウンセリング 随時

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

30年度は、週5回、毎回15名程の実施。

6.自然農園体験学習と援農ボランティアへの支援活動

自然農法をとおしていのちの営みと繋がりを学ぶ実践講座として実施した。

平成30年7月20日～8月25日

指導員 市川侑次郎、工藤能久、菅野綾人

情報提供事業（環境問題を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業）

1.いのちの森通信の発行 年3回 4,500部 A3版 4p

2月20日第43号、6月20日第44号、9月10日第45号の3回発行した。

執筆 帯津良一（帯津三敬病院名誉院長、日本ホリスティック医学協会名誉会長）、川野泰周（精神科・心療内科医師、臨済宗建長寺派林香寺住職）、細金勝治（感覚感知学研究者）、塩澤研一（公益財団法人いのちの森文化財団 副代表理事）、塩澤みどり（カウンセラー、いのちの森文化財団代表理事）、他、多数の執筆者による環境に対する提言、心・脳の働きと人間の行動、などを通して「共生」への意識を高める啓蒙事業を行った。

会議開催など

<評議員会>

定時（第12回）評議員会 日時：平成30年3月10日（土）

場所：アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り 602号

評議員出席者 6名 木下修 藍原繁樹 細金勝治 久間久恵 木賊萌

理事出席者 1名 塩澤研一（副代表理事）

事務局出席者 1名 山下薫（事務局長）

議決事項

平成29年度の事業計画、収支計算書の承認

<理事会>

第20回理事会 開催日時 平成30年2月15日（木） 17時30分～19時00分

場 所 アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り 602号
（東京都中央区八丁堀 1-9-8 八重洲通りハタビル6階）

理事総数 7名

出席理事 5名 塩澤みどり（代表理事）※テレビ電話による参加、
塩澤研一（副代表理事）、帯津良一、高野道隆、小林計正

出席監事など 田原敏明（監事）、藤澤典応（監事）、
松永裕之（特別顧問代理）、鈴木重平（顧問）、
木賊萌（評議員）、山下薫（事務局長）

議決事項

平成29年度の事業報告並びに収支計算書の報告承認

平成30年度の補正予算、補正事業計画の承認

定款変更の承認

（有）グリーンオアシスの株式を議決権のない株式として
受け入れる件の承認

第21回理事会 日時:平成30年11月10日(土)

場所:公益財団法人いのちの森文化財団事務所

出席理事 6名 塩澤みどり(代表理事) 塩澤研一(副代表理事) 小林計正
帯津良一 高野道隆 山下洋子

出席監事 2名 藤沢典応 田原敏明 山下薫(事務局長)
大島隆史(事務局) 小河原香織(事務局)

31年度の事業計画並びに事業予算案の承認

議決事項

平成31年度の事業計画並びに予算案の承認

平成31年度の定時評議員会に於ける理事・監事・評議員の改選についての
候補者検討の件

報告事項

平成30年の第20回理事会で承認を受けた(有)グリーンオアシスの株式を議決権のない株式として公益財団法人いのちの森文化財団へ寄附する件について30年度の結果は以下の通りです。

(有)グリーンオアシスの株主29名より発行済みの株式総数1800株のうち議決権のない種類株式A株として総株数916株(額面1株50,000円・総額4580万円)を本財団にご寄附頂きました。この株式は基本財産として財団の基金となります。

株式寄付者 江見芳治 100株 江見いづみ40株 (株)玉越100株 木下修(容子) 100株

鈴木重平20株 松尾紀子20株 磯村洋子20株 細川佳代子6株 岡崎昌三20株 稲田二千武20株

石黒功 20株 飛田航介 20株 鈴木雅晴 20株 熊野斐子 20株 水島誠一 20株 帯津良一 20株

山田幸子 20株 堀口友子 20株 藤森康友 20株 島田基正 20株 橋向美恵子 20株 大畑憲 20株

下田忍 20株 矢野みさ子20株 山下薫 40株 小林千紘 10株 山本勇人 20株 佐藤理恵 120株

31年度は引き続き寄付募集を行います。

平成30年度「事業報告の附属明細書」について

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。